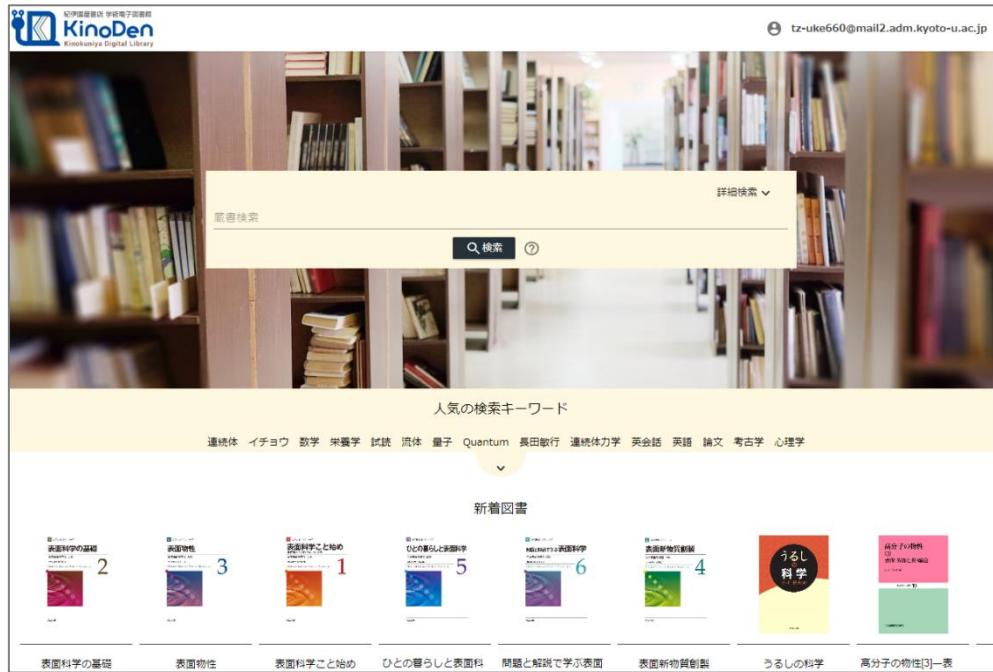


電子図書館KinoDen 使い方ガイド

1 KinoDenにアクセスする

<https://kinoden.kinokuniya.co.jp/KyotoUniversityLibrary/>

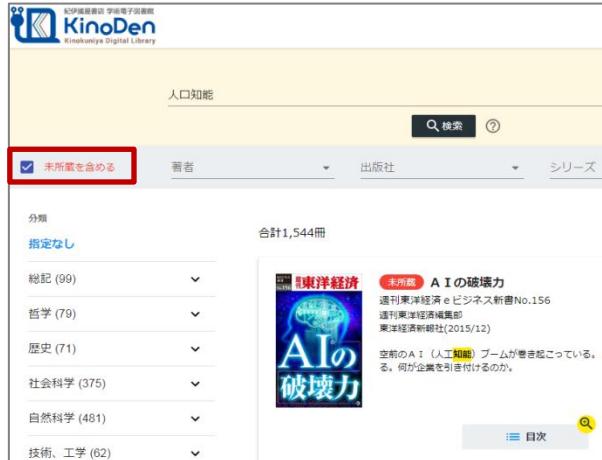
2018.12作成



The screenshot shows the KinoDen homepage with a search bar at the top containing "詳細検索". Below it is a "検索" button and a help icon. The background features a photograph of library bookshelves. A yellow banner at the bottom displays "人気の検索キーワード" (Popular Search Keywords) and a list of terms including イチヨウ, 数学, 朱養学, 試験, 流体, 量子, Quantum, 長田敏行, 連続体力学, 英会話, 英語, 漢文, 考古学, 心理学. Below this is a section titled "新着図書" (New Arrivals) showing eight book covers with numbers 1 through 8.

※学外アクセス、タブレット端末からのアクセスについては、図書館担当者にお問合せ下さい。

2 検索からタイトル表示



The screenshot shows a search results page for "人口知能". The left sidebar has a checked checkbox for "未所蔵を含める". The main area shows a list of books, with one titled "AIの破壊力" (AI's Destructiveness) highlighted.



The screenshot shows a search results page for "人口知能" with the "未所蔵を含める" checkbox unchecked. The results list includes books such as "人工知能と社会" (Artificial Intelligence and Society) and "人工知能と未来予想" (Artificial Intelligence and Future Forecast).

未所蔵を含める

所蔵タイトルのみ

「未所蔵を含める」にチェックを入れると、本学にない電子書籍についても、内容紹介・試し読みを確認し、リクエストを出すことができます。

QRコード



動作環境

● Windows
Google Chrome
Mozilla Firefox
Microsoft Edge

● Mac
Google Chrome
Mozilla Firefox
Safari

● iOS
Safari

● Android
Google Chrome

3 閲覧する

目次
左ページへ
上下バー表示/非表示
右ページへ
各種メニュー

≡ わかりやすいパターン認識

4 第1章 パターン認識とは

(a) 原画像
(b) (濃度レベル数 $q = 8$)
(c) (メッシュ数 $d = 16 \times 16$)
(d) (量子化+標本化)

図 1-3 濃度パターンの量子化と標本化

パターンを図のようなメッシュ状に区切り、各メッシュをある濃度値で代表させると、 j 番目のメッシュの濃度を x_j とすると、パターンは式 (1-1) に示すベクトルで記述できる。ここで次元数 d はメッシュ総数に等しい。濃度のレベル数を q とすると、式 (1-1) で記述できるパターンは全部で q^d 通りとなる。図 1-3(c) はこのようにして得られたパターンである。

上で述べた処理のうち、前半は量量化 (quantization) 処理であり、また後半は標本化 (sampling) 処理である。したがって、上で述べた処理は特微抽出処理というより、單なるディジタル化処理と見ることもできる。ここではこのような場合も含めて特微抽出とみなし、特に区別はしないことにする。

[2] 特徴ベクトルの多様性

以下ではこのような特徴を手書き数字認識に適用してみる。クラス数は 10 である。ここで入力されたパターンを 5×5 の 25 メッシュ ($d=25$) で標本化することにする。文字は基本的に白黒の 2 値パターンであるので、特徴ベクトルの要素は

$$\begin{cases} x_j = 1 & (\text{黒: 文字部分}) \\ x_j = 0 & (\text{白: 背景部分}) \end{cases} \quad (1-2)$$

の 2 値と考えてよい。この条件の下では $q = 2$ であるから、25 メッシュで表現できるパターンは $2^{25} = 33\,554\,432$ 通りとなる。図 1-4 にパターンの例が示さ

5 1.2 特徴ベクトルと特徴空間

(a) (b) (c) (d) (e)
(f) (g) (h) (i) (j)
(k) (l) (m) (n) (o)
(p) (q) (r) (s) (t)
(u) (v) (w) (x) (y)

図 1-4 5×5 メッシュによる 2 値パターンの例

れている。図の (a) から始まって (y) まででさまざまなパターンが表現できる。図から 5×5 メッシュは数字を表現するにはかなり粗い標本化であることがわかる。

最も単純な識別系の構成法は、33 554 432 通りのすべてのパターンをそのクラス名とともに識別辞書として格納することである。これは、25 ビットデータのおののにクラス名が割り当てられた参照テーブルを作ることと等価である。この例では、図 1-1 の識別辞書は参照テーブルに対応し、識別演算部は参照テーブルの照合処理に対応している。特徴抽出部で標本化されたパターンは必ず識別辞

シーカバー
検索

引用：オーム社『わかりやすいパターン認識』

4 図書館ヘリクエストを出す

Kinoden
Kinkōya Digital Library

アントレプレナーの経営学
戦略・起業・イノベーション

巻号: 1
著者: エリック・ボーデン哲【編訳】
出版社: 講談社
出版年月: 2016/03
ISBN: 97847664229
eISBN: 97847664492
NDC: 335.1
ProductID: KP00015
形式: PDF

未所蔵
この電子書籍は未所蔵です。

内容紹介

アントレプレナー育成やベンチャー経営に必要な経営ビジネス実践と理論研究を総度する「アントレプレナーはもちろらん、企業内での新規事業創造に対しててもスリーダーに贈る！」

目次

第1章 戦略
マイケル・ポーター『競争の戦略』
新制度経済学のアプローチ
企業の資源ベース論（ほか）
第2章 起業
起業と起業家論の基礎

リクエスト画面

▶ 箱をリクエスト

書誌をコピー

印刷/ダウンロード

可

試し読みの場合
印刷/ダウンロードはできません

個人でこの書籍を購入する

リクエスト

閉じる

※このほか各ページの下部に「ヘルプ」がありますので、わからない場合はそちらを参考にして下さい